

支 払 基 金
平成 30 年 8 月 1 日

未コード化傷病名コードの使用について

電子レセプトにおける傷病名の記録については、原則、傷病名コードで記録することと規定されておりますが、未コード化傷病名コード「0000999：**未コード化傷病名**」で記録された傷病名のうち、傷病名コードで記録可能な傷病名が平成 29 年度平均で約 27 万ある状況です。

保険医療機関の皆さまにおかれましては、今一度、ご使用のレセコンにおける傷病名の記録状況をご確認いただくとともに、傷病名コードで記録可能な傷病名に未コード化傷病名コードを使用していた場合は、システムメーカーへ対応方法についてご相談していただく等により、傷病名コードで記録していただきますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、今後、支払基金ホームページにおいて、継続的に具体的な事例等を掲載する予定としておりますので、ご参照願います。

<支払基金ホームページ掲載予定>

○時期

平成 30 年 8 月末

○掲載内容

平成 30 年 7 月請求分における未コード化傷病名の記録のうち、傷病名コードで記録可能な傷病名に関する記録事例（医科・D P C・歯科）

○掲載場所

トップページ>診療報酬の請求支払>電子点数表・基本マスター>基本マスター>基本マスターファイルのダウンロード「傷病名マスター」>未コード化傷病名関連資料について